

まちの絆が

—防災からはじめるまちづくり—

命をまもる



「いざ!」という時の話は
なかなかできないもの。
この機会にぜひみんなまで
お話しませんか。

日時 平成24年3月10日(土) 14:00~16:30 (開場:13:30~)

場所 ひと・まち交流館 京都 2階大会議室
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1 (河原町五条下る東側)

【第1部】パネルディスカッション

専門家や公的組織が地域と一緒にやっている防災支援や取組事例を紹介してもらい、私たち市民の役割について考えます。



コーディネーター
大窪 健之氏
立命館大学理工学部教授、
グローバルCOE「文化遺産
防災学推進拠点」拠点リーダー



パネリスト
樋本 圭佑氏
京都市防災研究所助教



パネリスト
黒田 裕子氏
NPO法人阪神高齢者・障害者
支援ネットワーク 理事長、
NPO法人しみん基金・KOBE
理事長 他



パネリスト
阿部 恒世氏
京都市消防局危機管理室
担当課長補佐
消防司令

平成23年3月11日の東日本大震災から1年が経ちます。各地で「防災」に備えたコミュニティ再生の意識が高まっている今、いざという時に助け合う「共助」のために、私たち市民一人一人がその役割を発揮することについて一緒に考えたいと思います。

【第2部】行列のできるまちづくり相談所

いざという時に発揮できる共助の関係や支え合う力を日頃のまちづくりの中でどうやって作っていけばよいのか、一緒に話し合しましょう。

A 地域に即した継続できる防災訓練のイロハ

大窪 健之氏

- パネリスト…… 花岡 和聖氏(立命館大学文学部地理学専攻 助教)
光田 彰氏(東野北部第七防災福祉コミュニティ副委員長)

B 地震火災に強いまちづくりのアイデア

樋本 圭佑氏

- パネリスト…… 関岡 孝緒氏(京都市都市計画局 都市づくり推進課)
太田 興氏(防災寺小屋・京都 代表)

C 現場に学ぶ避難生活のヒント

黒田 裕子氏

- パネリスト…… 阿部 恒世氏

3つの会場に
分かれます。
希望のグループ
を選んで下さい。



お申込みは裏面をご覧ください

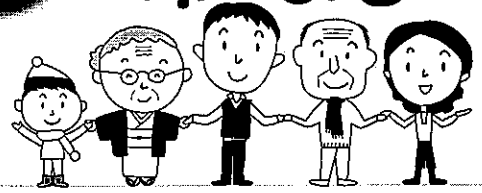
参加費無料
(先着順200名
事前申込要)

－防災からはじめるまちづくり－

まちの絆が命をまもる

平成23年度

景観・まちづくりシンポジウム



申込方法

事前申込要(先着順200名)

参加をご希望される方は、①お名前(フリガナ)、②ご住所、③電話、④FAX、⑤E-mail、⑥第2部の希望のグループをご記入の上、下記申込先までお知らせください。

申込先: **京都いつでもコール**(年中無休8:00~21:00)

(ページ内の電子メール送信フォームにて)

TEL **075-661-3755**

FAX **075-661-5855**

WEB

京都いつでもコール

検索

開催当日(3/10)の受付は、京都市景観・まちづくりセンターまで

アクセス

ひと・まち交流館 京都

【バス】市バス4, 17, 205号系統「河原町正面」下車

【電車】京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分

地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分



お問合せ先

(財)京都市景観・まちづくりセンター

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)

TEL:075-354-8701 FAX:075-354-8704

E-mail:machi.info@hitomachi-kyoto.jp

ホームページ:http://machi.hitomachi-kyoto.jp/



Twitterアカウント

machiemon_kyoto

http://twitter.com/machiemon_kyoto

申込用紙

FAX:075-661-5855

(フリガナ)

お名前

〒

ご住所

電話

FAX

第2部 行列のできるまちづくり相談所 希望のグループに√つけてください。

E-mail

- A 地域に即した継続できる防災訓練のイロハ
- B 地震火災に強いまちづくりのアイデア
- C 現場に学ぶ避難生活のヒント

※申込時にご記入いただいた個人情報は、(財)京都市景観・まちづくりセンターからの連絡、事業等の御案内のみに使用し、他の用途には使用致しません。